

鹿児島県漁海況週報

平成23年11月17日発行(11月10日～11月16日)
 第2430報【旧暦：10月15日～10月21日/月齢14.3～20.3/潮汐：大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
 〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
 TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
 HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は前週より北上し、11月16日現在、屋久島御崎の北5マイル付近と接岸している。

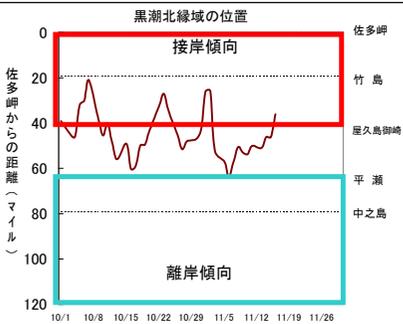
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は11月15日現在、107マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎で0.2℃昇温し、その他の海域で0.5～1.6℃降温した。

平年比較では、甌海峡で“かなり高め”、鹿児島、屋久島御崎で“やや高め”、中之島、笠利崎、与路島で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.0	-0.9	-0.2	平年並
鹿児島	22.5	-0.8	+0.9	やや高め
佐多岬	22.9	-1.2	+0.1	平年並
竹島	23.7	-1.1	-0.2	平年並
屋久島御崎	24.8	+0.2	+0.6	やや高め
中之島	24.4	-1.5	-0.5	やや低め
笠利崎	23.8	-1.1	-0.6	やや低め
与路島	24.4	-1.6	-0.5	やや低め
与論	24.8	-0.5	-0.2	平年並
甌海峡	22.9	-0.7	+1.6	かなり高め

鹿児島ー那覇定期客船観測は11/16～17
 串木野ー甌定期客船観測は11/16

【漁況】

○定置網

甌島海域ではイサキ(400～600g)が1日のみ400kgの入網。西薩南部海域では、チダイ(50～60g)が300～400kg/日、サワラ(400～500g)が200kg/日、ヤマトカマス(100～150g)が100～200kg/日の入網。鹿児島湾口薩摩半島側では、ブリ(500g)が1日のみ240kg、イカキタイ(1.5kg)が1日のみ120尾の入網。鹿児島湾口大隅半島側では、ヤマトカマス(100～200g)が週計で200kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で43統がサハ類中、マジコ、チウオ主体に23トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマジコ、サハ類、チウオ主体に23.8トンの入網。熊毛海域では、スマ(3kg)が100kg/日、ゴマサハ(500～600g)が100kg/日の入網。

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、中トビを多い船で50箱/統・日、大トビを1箱/統・日の漁。種子島海域では、中トビを20～25箱/統・日、大トビを20～25箱/統・日の漁。

○バショウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で20～38kgサイズを3～8尾/日の漁。旗流しでは、熊毛海域で20～40kgサイズを1～2尾/隻・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ平均的漁況は下記表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2381報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	1	4	0	—	
		中	3	29	串木野沖	マルアジ中29 マジコ中26 サッパ10	9.5	22	259	0	—
	枕崎	大	2	131	屋久島南	ゴマサハ中小75 クサヤモロ小17	65.7	4	329	0	—
		中	8	123	屋久島南 黒島	クサヤモロ豆46 ゴマサハ中小27 クサヤモロ中小14	15.3	14	374	1	2
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	—	
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	—	
計	大	2	131	—	—	65.7	5	333	0	0	
	中	11	151	—	—	13.7	36	633	1	2	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	1	1	長島	マイワシ小41 ウルメイワシ39 マジコ仔20	1.3	56	46	14	16	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	43	23	—	サハ類中33 マジコ小10 チウオ9	—	47	16	58	69	
	阿久根	62	7	甌	キビナゴ100	0.1	103	17	58	5	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—	—	—	2	263	0	—	
		小	0	—	—	—	—	1	16	3	23
	海旋	1	407	—	カツオ中81 キハダ10 カツオ大8	407.3	1	590	2	685	
	山川	中	4	27	—	キハダ46 カツオ小44 シイラ8	6.8	7	44	7	58
	海旋	1	166	—	カツオ小80 キハダ11 カツオ中5	165.9	0	—	3	1,204	
瀬戸内	小	—	—	—	—	—	—	—	—		

○キビナゴ刺網

甌島海域では、6～8箱/隻・日の漁。種子島海域では、20箱/隻・日の漁。

○バッチ網

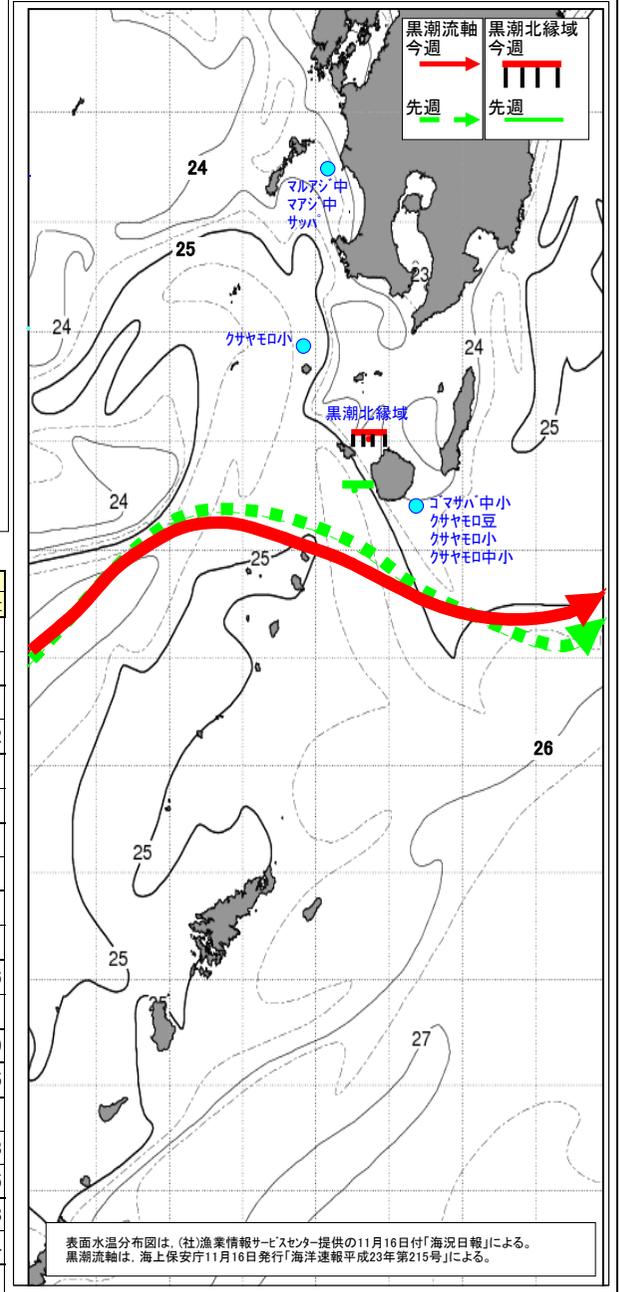
西薩海域では0.5～1トン/統の漁。志布志湾海域では、シラス製品で12.5トンの入札があった。

○ブリ銅付け

甌島海域では、4～5kgサイズを200～300尾/統・日の漁。鹿児島湾口薩摩半島側では、4～6kgサイズを80～150尾/統・日、5～12kgサイズを70尾/統・日、5～8kgサイズを90～170尾/統・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では、4～6kgサイズを150尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～6kgサイズを70～150尾/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳網でヨコワ(2～2.8kg)を多い船で50kg/日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(1kg)を多い船で40kg/隻・日の漁。志布志湾海域では底曳網でマダイ(2kg)を20kg/日、ハモ(500～600g)を20kg/日の漁。熊毛海域では、かかり網でアサヒカニ(300～500g)を10～15kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3日操業でシイカ(胴体のみ3～16kg)を20～110ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月16日付「海況日報」による。
 黒潮流軸は、海上保安庁11月16日発行「海洋通報平成23年第215号」による。